


文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel 0776-82-1141 Fax 0776-82-2261  
【斉藤新緑事務所】〒913-0046 福井県坂井市三国町北本町2-1-20 京福三国ビル2F  
【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp  
【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

# ほっとらん



人に、まちに、いま、  
元気の種をまこう。

## VOL.66

(南支那海の船上にて)

### 戦友別盃の歌

大木惇夫

言ふなかれ、君よ、わかれを、  
世の常を、また生き死にを、  
海ばらのほるけき果てに  
今や、はた何をか言はん  
熱き血を捧ぐるものの  
大いなる胸を叩けよ、  
満月を盃にくだきて  
暫し、ただ酔いて勢えよ、  
わが征くはパタヒヤの街  
君はよくバンドンを突け、  
この夕べ相離るとも  
かがやかし南十字を  
いつの夜か、また共に見ん  
言ふなかれ、君よ、わかれを、  
見よ、空と水うつところ  
黙々と雲は行き雲はゆけるを。

\* パタヒヤ (現ジャカルタ)  
\* バンドン (ジャワ島西部にある都市)

## お国のために

毎年、戦没者追悼式に出席して思ふことは、かつて、「お国のために」と、身を投じた人たちが、今日の世の中を見て、どんなふうにも思つたらうか、身を捨てただけの甲斐があつたと思つてくれているだろうかということだ。

与党・民主党が大敗して参議院選挙が終わつた。昨年9月、国民の熱狂的な支持を得て、政権交代して一年にも満たない。国民との約束であるマニフェストが実行できなければ、詐欺行為となる。

しかし、スポーツの試合なら、勝つた負けたでよいが、政治は、選挙の後からが本番の大仕事。選挙が終われば、次の選挙ではない。

支持率やアンケート調査結果に誘導され、いずれの政党も人氣取りに明け暮れば、国の将来よりも選挙に勝つことだけを考へる政治屋集団と化する。

政局は「ねじれ」、混迷が深まる心配である。

短命政権が連鎖するようになると、深刻な問題を抱えるこの国が、どこの国からも信頼されず、何の問題も解決せずこのまま漂流し続け、最悪のシナリオに向かつていくことになりかねない。

救国の拳国一致体制で、国家の危機を回避してほしいと、心底思ふ。

「8月は死者の月」といわれる。私たち生きている者にとつては死者を弔う月。

この詩は、先の戦争にかかわる追悼の日が8月に集中しているからだ。

言うまでもなく、8月6日は広島、9日は長崎の原爆記念日、そして、15日は終戦記念日。これに9月1日の関東大震災の日まで加えれば、ひと月の間に戦争や震災で亡くなった多くの人々を追悼する日が四つも並んでいることになる。

さらに、死者の霊が帰ってくるという「お盆」がある。

8月は、楽しい夏休み、海水浴とは対照的に、はるか昔から、死者とともに過ごす月、生の重さを感じさせる月でもある。

「戦友別盃の歌」は、従軍作家として南方へ派遣された大木惇夫が、昭和十七年に南支那海の輸送船上で歌つた名詩である。

「この詩人は、「戦友別盃の歌」をはじめとする戦争協力詩を書いたということだけで戦後弾劾され、不遇のうちに死んだ。詩集が

出ていないばかりか、いまだんな近代詩のアンソロジー(名文集)を探しても、この人の詩は一語も載っていない。無念である。

この詩のどこに、邪な曇りが見えるだろう。血を流して争わなければならない哀しみは滲んでいても、どこに戦意昂揚の語句があるのだろうか。

この詩を口ずさみながら戦場へいった学徒たちが、たくさんいたことを私は知っている。しかし、この詩を愛した彼らは、肩を吊り上げ、目を血走らせていったのではない。静かに、この国の空の色や、母や妹たちの目を想いながらいっただけである。あの幻のような時代から半世紀経って、いま私は思ふ。

「戦友別盃の歌」は、彼らにとって荒らぶる軍の歌ではない、人と生れ、短かつた日々を人として生きた彼らの、自らの鎮魂の歌であり、優しかったものたちへの永訣(永遠の別れ)の歌だつたのである。

(久世光彦)

# 6月定例会

6月定例会は、アジア太平洋経済協力会議(APEC)エネルギー大臣会合の開催(19、20日)が重なり、参議院選挙の公示も24日に迫る中で、1日から21日まで、通常より10日ほど短い会期で開催されました。

高校実質無料化に対応した県立高校授業料等徴収条例の改正案、たばこ税の税率引き上げに伴う県税条例改正案など13議案と報告15件、APECエネルギー大臣会合「福井宣言」の実現を求める、4件の意見書案を可決して閉会しました。

主な内容は次の通りです。

JR福井西口の西口中央再開発ビル計画  
福井市が誘致予定のNHK(1〜3F)の上の4Fを県が購入し、入居する意思を知事が表明し、具体的な施設案については、9月定例会で提案するとしてました。

えちぜん鉄道三国芦原線と福井鉄道福武線の相互乗り入れ  
相互乗り入れは段階的に行うものとし、第1段階として田原町駅の改修を行い、福井鉄道が田原町駅からえちぜん鉄道新田塚駅まで乗り入れる。加えて、それぞれの沿線での催し物などに併せ、越前武生駅、三国港駅間で、臨時列車を運行。

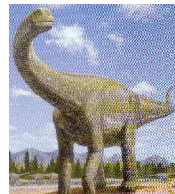
第2段階として、乗り入れ区間を西長田駅まで延伸。えちぜん鉄道が低床車両を導入した上で福井鉄道と相互乗り入れする。

全国学力テスト  
抽出されなかった学校を含め、これまで通り全校、全員を対象に実施した。

プレミアム付き商品券の発行 五月半ばの適期田植え  
もんじゅ運転再開 北陸新幹線 行政改革

## 福井県立恐竜博物館 開館10周年記念特別展

「アジア恐竜時代の幕開け」  
7月9日～11月7日



なく触れて楽しむ魅力も備えています。  
昨年度の年間来館者数は過去最多となる約43万8000人を記録。県外客が8割以上を占め、福井の恐竜ブランドが着実に全国に浸透していることを示しています。

国内で発掘される化石の約8割が産出される福井県。今や「恐竜」はふるさと福井が誇るブランドの一つであり、その代表的な施設が県立恐竜博物館です。

恐竜化石の研究拠点として、また多くの方が恐竜に出会える場所として、平成12年に開始しました。

恐竜の卵をイメージした銀色のドームの中には、迫力ある30体以上の全身復元骨格や巨大ジオラマ、リアルな恐竜の映像など、子どもから大人まで大満足

の展示を用意。隣接する「ドキドキ恐竜発掘ランド」では化石発掘が体験できるなど、見るだけで



から大人まで大満足  
の展示を用意。隣接する「ドキドキ恐竜発掘ランド」では化石発掘が体験できるなど、見るだけで

開館10周年記念特別展「アジア恐竜時代の幕開け」を開催。アジアの恐竜進化をテーマに、共同で発掘や研究を行ってきた海外の恐竜研究機関が所蔵する化石のほか、県内発掘の化石など約100点を展示します。特に目玉となるのが、アジア初公開の「エウペロプス」の「マメンチサウルス」実物頭骨。貴重で迫力ある展示内容で来館者の増加を目指します。

10周年を節目として、さらに博物館の魅力を高めようと、常設展の内容をリニューアルしました。昨年購入した「カマラサウルス」の化石を発見された状態そのままに復元した日本初公開の産状レプリカ(複製)のほか、全長7メートルの巨大なティラノサウルスの動くロボットなど、12の標本を新たに加え、展示内容を充実しています。

## 2010 日本

# APEC エネルギー大臣会合

## 福井宣言を採択

APEC(アジア太平洋経済協力)のエネルギー大臣会合が6月19日、20日に福井市で開催されました。日本をはじめ20の国と地域の代表者や関係者が参加した会合では、エネルギーの安全保障に向けた低炭素化対策をテーマに議論。

原子力や再生可能エネルギーなど、二酸化炭素排出がゼロに近いエネルギーの普及



に向け、各国・地域が自主的に目標を策定することなどを示した「福井宣言」を採択しました。

会合の開催を支援し福井をPRしようとして、県では地元関係団体とともに海外から参加した代表団に対するさまざまな催しを企画しました。

会合に先立つ18日の歓迎レセプションでは、県産食材をふんだんに使った料理の提供や福井が誇る産業や技術の紹介のほか、県内の中学生が「福井の子どもたちから未来へのメッセージ」と題する提言を英語で発表しました。

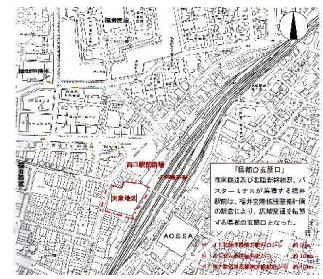
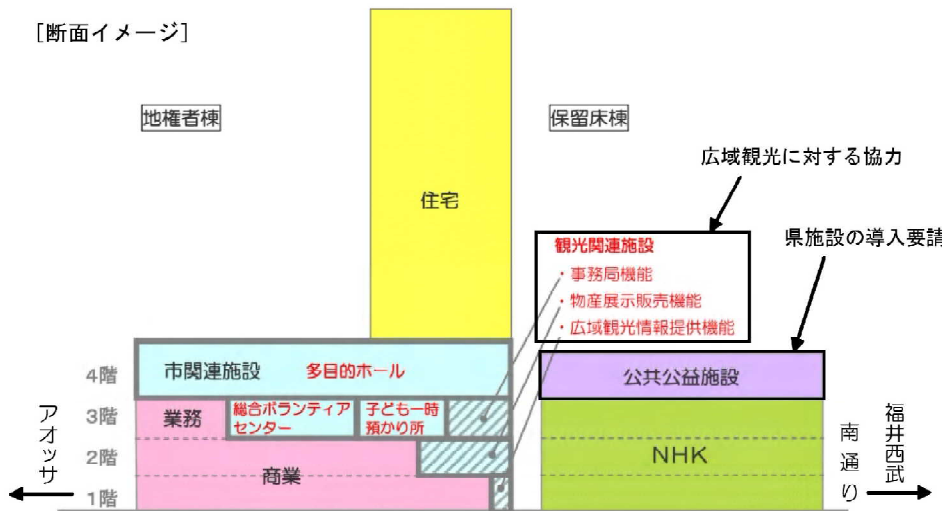
また、会合の期間中、各国・地域代表団による観光地やエネルギー関連施設等への視察、メディア関係者を対象とした歓迎ランチパーティも行い、国内外に福井の魅力アピールしました。

あわせて、未来を担う子どもたちにエネルギーや外国の文化などを学んでもらうイベントも県内2か所で開催、多くの家族連れが訪れました。

会合の開催や「福井宣言」の発表を通じて、その名を世界に発信した福井県。今後引き続き、原子力やエネルギー分野の国際的な人材育成と研究開発の拠点化をめざし、世界に貢献していきます。



[断面イメージ]



市関連施設の考え方と導入する施設

設置する市関連施設(分野ごと)

観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通結節点である駅前立地特性を活かし、観光に関する情報発信を効果的に行う。</li> <li>新幹線の開業を見据えて、広域観光に関する情報発信・集客機能、旅行商品開発や買い物育成等を強化する。</li> <li>運営等については、今後、県、関係機関と協議し検討する。</li> </ul>	観光関連施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域観光情報提供機能</li> <li>物産展示販売機能</li> <li>事務局機能</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺からの情報発信をさらに強化していくため、NHK福井放送局を誘致する。</li> </ul>		
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光、環境、国際などの新たなボランティア活動も盛んになっている。総合的にボランティア活動を支援する拠点を整備する。</li> <li>子育て世代が買い物や文化活動等に参加しやすい環境をつくり出すため、交通結節点である駅前に子ども一時預かり所を設置する。</li> </ul>	総合ボランティアセンター	子ども一時預かり所
文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>能楽などの伝統文化だけでなく、芸術や観光などの情報発信にも対応する多目的なホールを設置する。</li> </ul>		多目的ホール



福井駅西口中央地区市街地再開発事業  
 知事が参画を表明 取得費は10億円

福井駅西口中央地区市街地再開発事業において、福井市長より説明を受け、福井市が誘致するNHK福井放送局(1~3F)上の4階を県が購入し、入居することに對し、協力を求められました。

事業のあゆみ

地域の総力(県・市・経済界・地元)を結集した、県都の顔づくり

区域内大型店舗(生活創庫)の開店を契機として、それまで区域の一部で検討されてきた再開発事業を、区域全体で行うべく検討が進められてきた。

駅周辺整備の集大成  
 長年に渡る合意形成

福井駅周辺土地区画整理事業は平成3年に都市計画決定、平成4年には事業計画認可がなされ、現在に至っている。この間に福井駅の開業や北の庄線の開通、アオッサ(AOSSA)の完成など着実に駅周辺整備が進められてきた。

この長期に渡る大事業も、福井駅前広場の拡張と一体整備される西口再開発の完成を残す最終局面まで到達した。西口再開発は福井駅周辺整備の集大成として非常に重要な開発である。

これまで、西口再開発の実現に向けて地元権利者を中心に、開発区域の検討、再開発不

参加者への対応、準備組合設立などに多くの時間と努力をかけて合意形成を図ってきた。平成18年12月準備組合は県市、経済界を招いて設立総会を開催し、以来約2年半を費やして100回近くの理事会等を開催する中、事業化に向けた計画を着実に積み上げてきた。

(平成21年6月) 福井駅西口中央地区市街地再開発事業委員会を設置。

(平成21年11月)

・商業施設と住宅を中心とした地権者棟と公共公益施設を含む保留床棟の2つの建物に分ける分棟型に合意

・NHK福井放送局の誘致に合意

知事の見解

知事は「地域ブランドや県全体の活性化の視点から、福井市の要請内容を踏まえた支援可能性を、スピード感をもって検討したい。これまで、文化活動や子どもたちのサイエンズといったいろいろな方向があるのではないかと議論を論じているが、NHKの施設や事業内容と相乗効果を高めていく必要がある。

床取得費については、概ね10億円程度と想定しており、さらに施設の内装工事や展示・備品等にそれぞれ数億円程度かかる。

県として、床取得を前提に検討を進め、9月議会には施設内容について考え方を示せるよう、議会の意見や提案をいたしながら早急に取りまとめていく必要がある」と6月議会で言及しました。

「県都の顔」とは?

これが「地域の総力(県・市・経済界・地元)を結集した「県都の顔づくり」なのか、ビルを建てて役所が入るような時代か、というのが率直な気持ちですが、ここまで話が煮詰まってしまうと、ガラガラボンの話ではできません。シティホテルの誘致ができなかったことなど紆余曲折をたどつてのことで、「県都の顔」に「ぎわいの創出」よりも、昔からの経過を背負い、再開発ビルをいかに埋めるかという袋小路に行き着いた感じがします。

将来の県庁や市役所移転も含め、地権者の土地を等価交換するなどして、更地で確保し、緑や水など利用したりするなどもっと広く、長いスパンで考え、大胆なデザインで、もっとお金をかけて、福井県民の誇りの持てる駅前にするべきだというのが、私の正直な思いですが、負の遺産にならないよう知恵を絞らねばなりません。

### 相互乗り入れの今後の見込みについて(案)

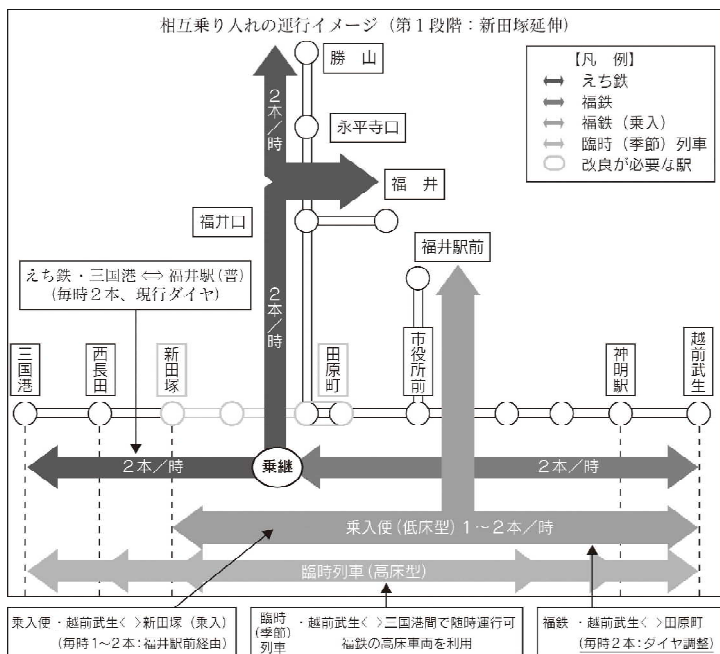
#### 1 今後の見込み

平成22年 5月25日

整備段階	乗入駅	必要となるハード整備	H22	H23	H24	H25以降
第1段階	新田塚駅	福井鉄道 田原町駅の改良など (事業主体：福井鉄道連携協議会)	①事業検討会議 ②事業検討会議 調査(概略設計) 福鉄連携計画の変更が必要	設計・工事		福鉄乗入れ開始
		えちぜん鉄道 福大前福井駅から新田塚駅までの整備 (事業主体：えちぜん鉄道)				
第2段階	西長田駅	えちぜん鉄道 中角駅から西長田駅までの整備と 低床車両3編成(20m級:80人)の導入 (事業主体：えちぜん鉄道連携協議会を想定)		えちぜん鉄道の 連携計画策定が必要 (策定主体：市町)		相互 乗入れ開始

## 福鉄・えち鉄

# 相互乗り入れ



# まずは新田塚まで

えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れについては、ようやくその運行イメージと事業の見込みについてのプランが事業検討会議に示され、具体化に向けて、進み始めました。

えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れは段階的に予定されています。まず、第1段階は、田原町駅でえちぜん鉄道と福井鉄道の線路の接続を行い、福井鉄道が田原町駅からえちぜん鉄道新田塚駅まで乗り入れしよ

というもので、乗り入れ開始予定は平成20年となっています。また、乗り入れない電車についても田原町駅での乗り継ぎが容易となるよう相互のダイヤが調節されるほか、それぞれの沿線の催し物などに併せて、三国港駅、越前武生駅間での臨時(季節)列車の運行も可能となるなど、利便性の向上が大きく期待されます。

福鉄だけがえち鉄の新田塚駅まで乗入れる第1段階から、双方とも乗入れ可能になる第2段階は、乗り入れ区間を西長田駅まで延伸した上で、えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れを実現するというものです。

第3段階(西長田~三国港)については、未だ提案される段階には至っていません。新幹線問題など不確定要素が多すぎるのが現状です。

第1段階の新田塚駅までの電車の運行イメージは、上図のとおりですが、基本的に言えば、現行の運転(1時間2本)があつて、これに加えて、新田塚駅、福井駅前駅、越前武生駅間に福鉄の低床型電車が1時間に1~2本走るようになります。

このため、田原町駅や、福鉄が乗り入れる福大前西福井、新田塚の駅の整備が必要となります。

なお、三国港駅、越前武生

かつて、京福三国芦原線が廃線になりそうだったとき、線路が続けば、武生の菊人形と三国の花火を結び、「電車のあるまちづくり」など夢もふくらむと訴えたこともあり、時間は随分経過したものの、やっとそのスタートが切れることは、素直に喜びたいと思います。

具体化に向けて、また、第1段階から第2段階まで(総額20数億円程度)についてもできるだけ間をおかずに実現するよう、しっかりと対応していきたいと思ひます。







# 新緑の眼

グローバル競争が良いか悪いか、グローバルイノベーションが人間を幸福にするかどうかはともかく、その世界に身を置く国である以上、好むと好まざるにかかわらず、その中で生き抜かねばなりません。

今日、日本はこのまま衰退の道をたどるのではないかと心配しなければならぬほど、深刻な問題が山積しています。

経済を成長させるエンジンともいえるべき労働力や投資や消費が縮まるうとしています。国を破産さないための正攻法は、経済を成長させる以外にありません。

## GNPとGDP

生産の場所が国内であるか国外であるかを問わず、その国の国民が世界のどこかでモノやサービスで稼いだ所得の合計額がGNP(国民総生産)、これに対して、生産者が国民か外国人かは問わず、国内でつくった価値(所得)の合計額がGDP(国内総生産)。

の実感をつかむには、生産者の国籍がどうであろうと、各国が国内で生み出した価値を測るGDPの方が適切と判断されるようになったからです。

日本国内の人々が豊かになるにはGNPではなく、GDPを増やすこと、日本の所得(GDP)を増やすには、日本で、モノやサービスを作ることが大切です。

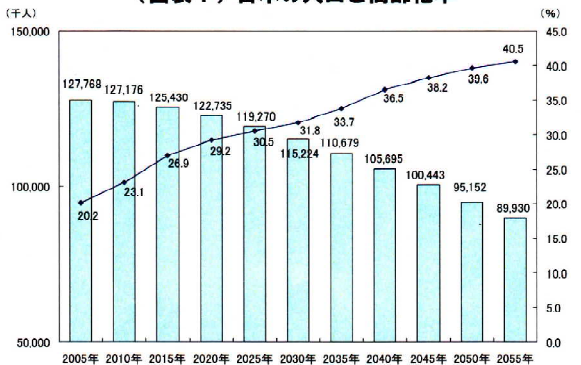
しかし、日本は、海外投資が増え、年々GNPがGDPを上回り続け、今、先進国の中で特異的にGNPがGDPを上回っています。

これは、日本企業はどんどん外国に進出していくけど外国企業は来てくれない。日本は外国に投資するけど、外国からの日本に対する投資は細る、つまり日本に魅力がなくなっている現象といえます。

## 恐るべき人口減少社会

日本の人口は、10年後の2020年には、ピーク時より500万人ほど減り、1年で60万人以上減り続けます。これは小さな県が毎年一つずつ消えていくことを意味し

(図表1) 日本の人口と高齢化率



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の都道府県別将来推計人口」(平成19年5月推計)

# 今、大事なことは何か

2038年頃は毎年100万人ずつ人口が減り続け、2046年には一億人をきります。65才以上の高齢者の割合は高まり、2人に一人が高齢者という時代がきます。

オーストラリアは、海外から移民800万人を受け入れ、2200万人の現人口を、2035年に1.5倍の3500万人にするという計画を発表し、各州が競ってインフラ投資を始めて経済が随分と活気づいているようにです。

「国土の均衡ある発展」など不可能に近い状況となり、むしろ都市の人は都市に住んでくるといような人口を集約する国土政策に大転換することが余儀なくされるように思えます。

2009年9月末の「国の借金」は、約883兆円(国民一人当たり693万円)。

個人金融資産は1400兆円(国民一人当たり1150万円)。

このうち個人の住宅ローンを引いた1000兆円あまりが、純粋な個人金融資産。

経済成長が所得を増やし、増えた所得が貯蓄を増やし、貯蓄が投資に回ってさらに経済を成長させるといのが高度成長時代の日本経済でした。

所得が伸びず高齢化がさらに進めば、貯蓄の取り崩しが始まり、家計の貯蓄率は、ここ10年増えておらず徐々に減り続けています。

貯蓄率が下がりがり国内で国債が売れなくなると、国債を外国に頼らざるをえなくなるとは大きな大変です。

財政赤字を国債という借金で賄うことを続けていけば、いつか必ず国債が暴落し、金利が暴騰して破局の引き金を引くこととなります。

成長分野への資金の流れを

今日の日本の問題は、これまでの豊かさを築き上げた「文化」との決別ができて、現在の文明に適さなくなった古い体制と体質と気質とを根本的に変えることができないことにあるといわれています。

人口増加、土地不足、経済成長、物価値上り、国際競争のない島国という五つの前提条件が、従来の日本の公共事業をはじめとする制度設計にありました。

その前提条件が崩れたにもかかわらず、チェンジできなかったことが、今日の深刻な問題となっています。

国民の税金や貯蓄を成長産業のために使えるか、無駄なものに使うか。衰退産業や効率の悪いもの、競争力を失った産業や企業にしばらくつられて成長産業が育たなければ、経済の成長につながる設備投資は増えません。

「戦略的な投資目的以外の福祉、防衛などにかかる日常の支出は、返済不要の税金の範囲で賄わなければなりません。それがまともな国の財政の基本です。」

官僚にとって不都合とか、選挙に不利だとか、既得権益を守りたいとか、私が好きとか嫌いではありません。

お金も無いのに、借金して、国民に大盤振る舞いしてみたり、借金が残らない無駄な公共事業をする官僚や人気取りに走る政治を許すほど、この国に余裕があるとは思えません。

# 寺田小さな美術館

## てつぼうあん 哲坊庵

9月25日オープン



Life, 2009, silver leaf, oil on composition canvas, 94×185cm, No.751

# ドイツに愛をこめて

TERADA 小さな美術館  
哲坊庵は、三国町安島・東尋  
坊側にあります。

そこを海外出品事業展開の  
基地とし、地方から世界へ進  
出したいと考えています。

さて、地方の時代と言われる  
て四半世紀になり、本当に地  
方の時代になったのかと言え  
ば、疑問だらけです。

ところが、今の世界のグローバ  
ル化は、地方のためにある。と  
言って良いのです。

つまり、インターネット時代  
は地方から世界へ発信すること  
を可能とし、地方にいながらに  
して、地方経済と世界経済とを  
直結出来ることを可能にしたの  
です。

ところが、これまでの日本政  
府による情報産業のテコ入れ

は、大都市のみに集中したた  
め、地方がそこに関われない結  
果となり、これは、完全に国政  
の片手落ちと言わざるを得ない  
し、かと言って、それを批判す  
れば、また私達地方も批判分子  
で終わることになるので、ここ  
は何が何でも福井のみさんの  
協力を得て、海外出品事業を成  
功させたいと考えています。

先日(5月)三国町を訪れた  
時、県議長 斉藤新緑さんとお  
会いし、彼の出している新聞を  
見て、県政に対する熱心に驚  
き、こんな人もいるということ  
を知っただけで、地方から世界  
へ進出する場所が福井で間違  
ないしと確信した次第です。

また、彼の新聞を見て驚くの  
は、日本中が赤字財政というこ  
とでした。

日本の財政も一地方の財政  
も、こんなに赤字で潰れないの  
が不思議で、不思議な国日本  
。そこで、どうするのか、とな  
ると、今や、どんな分野の人も日  
本国内だけでは無理で、世界の  
市場に参入しなければならな  
いことは知っているのです。

では何を世界に出すか、とな  
れば、「日本のものづくりの良  
さ」これに尽きるのです。

その先鋒役は、日本政府がし  
なければならぬし、県であれ  
ば、知事や県議が率先して、他  
県や海外へ営業に行かねばな  
らないのです。そして、次に民  
間がそれに続くのです。

これをいつまでも個人レベ  
ルでやっているのは、その内、ア  
ジアはおろか、アフリカ諸国に  
負けること必至で、国政力、県  
政力、が、今、必要なのだ、と  
いうことです。

その辺のところを充分考え  
ないといけないと思います。  
ではその方法は？となりま  
す。

### 海外出品相談所

海外にアート作品を出品したい人のための相談所です。

主旨  
多くの日本の芸術家が世界で活動していくために  
支援していきます。

海外出品相談所では、世界のビッグアートフェアと併設した  
企画展の参加者を募集しています。  
詳しくはホームページをご覧ください。

[www.kaigaijshuppinsoudanjo.com](http://www.kaigaijshuppinsoudanjo.com)  
info@kaigaijshuppinsoudanjo.com

協力  
ベルリン独日協会  
Kultur & Bahn e.V. (ドイツ鉄道文化法人)  
www.kultur-und-bahn.de

画家・海外出品相談所所長 TERADA  
TERADA HP [www.zengallerydenberliner.com](http://www.zengallerydenberliner.com)  
ブログ 柏林

これまでの TERADA プロジェクトの後援及び協力  
ドイツ大使館・フランクフルト領事館・ハンブルク領事館・  
ミュンヘン領事館・モントリオール領事館・ジャパンアンデ  
ーション・現代アートベルリンシャーロットンブルク・コメルツ  
バンク・ホテルマリテム・ドイツ鉄道文化法人・独日協会  
その他公的組織多数



福井県坂井市三国町安島58-117-1  
哲坊庵のHPのアドレス : [www.tetubouan.com](http://www.tetubouan.com)

ドイツは役人天国です。日本  
もそのようなところはあります  
が、その内容はドイツの方が上  
でしょう。  
昨日、外務省の関連施設での  
結婚式に呼ばれたので、行って  
来ました。もちろん、新郎・新婦  
どちらかが役人ということでは  
が、場所も湖のほとりで、テラス  
からすぐ水辺となり、ポートを  
出せたり、料理も大変立派なも  
ので、普通のレストランでは、あ  
のようなサービスは無理です。

そういうところばかりではな  
く、給料や保障の面で、日本より  
はるかにいいでしょう。定年後  
も、天下りなんて必要ないので  
す。それと、彼らには税金の支払  
い義務がないのです。

つづく

9月25日は、TERADA  
小さな美術館「哲坊庵」のお披露  
目となりますので、どうぞ福井  
のみさん来て下さい。



無縁坂

作詞・作曲 さだまさし

母がまだ若い頃 僕の手をひいて この坂を 登る度 いつも ため息をついた ため息つけば それで済む 後だけは見ちゃだめと 笑ってた 白い手は とても やわらかだった 運がいいとか 悪いとか 人は時々 口にするけど そつゆうこつて 確かにあると あなたをみてて そつ思つ 忍ぶ 不忍 無縁坂 かみしめる様な ささやかな僕の 母の人生

「学校は順調か」と娘に問えば、「順調じゃない。物理がさっぱりわからない。このままでと赤点だ」と想定外の返事が返ってきた。

学校といったって、看護学校なのに、なぜ物理が必要なのか、父は知らない。

物理が苦手だった作家といえは北杜夫。

試験問題がさっぱりわからず、答案用紙に詩を書いて、六十点の合格ラインに一点足りない五十九点をもらったという。

「僕らの物理学」

恋人よ この世に物理学とかいふものがあることは

海のやうにも空のやうにも悲しいことだ

恋人よ 僕が物理で満点をとる日こそ世界の滅亡の日だと思ってくれ

僕等にはクーロンの法則だけが あれば澤山だ

二人の愛は 距離の二乗に反比例する

恋人よ 僕らはびびったりと抱き合はう!

(帝國芸術院賞授賞作品)

# 新緑の気ままにトク

娘たちは困ったことがあると、ばあちゃんに助けを求めて仏間に走る。母の遺影の前に、娘たちが三國祭りで買って来た人形焼があつたり、初月給の給与明細書が置いてあつたりするのを見ると、生前よりも存在感が増しているように思える。

「海よ、僕らの使ふ文字では、お前の中に母がある。そして母よ、仏蘭西人の言葉では、あなたの中に海がある」

確かに日本の「海」という字の中には「母」がはいっているし、フランス語の母(mère)という文字の中には、海(mer)がはいっている。

作者の小さな発見が、大きな発言となった。

「母の心というものは海ぐらい平気で収めるほどの大きさを持っているし、その母をすっぽりと自分の内面に招きとるものがあるとするば、それは海以外にはないだろうと思う。」

「この三好達治の詩は、母の美しさ、大きさを歌い、海の美しさ、大きさを歌い、そして誰もが気がつかなかった海と母という二つを美しく、大きいものの関係を拾い出して見せてくれているのである。」

「博打はよしなよ。名前のとおり、場で朽ちるってんだ。」

相撲界が賭博で大騒動。名古屋場所の開催まで危ぶまれた。野球賭博に開与した力士と師匠、花札などの賭博をした力士らが次々と謝罪。野球賭博に開与した大嶽親方、元関脇賞闘力、大関琴光喜が解雇された。

かつて月亭可朝は野球賭博の容疑で警察の厄介になったことがある。可朝は取調官に、お上のやってくる競馬や競輪はよくて、野球賭博はどうしていけないのか」と聞いた。取調官は、野球賭博は暴力団の資金源になるからいけないのだ」と答えた。ここで可朝は伝説に残る名文句を吐いた。「それ、負けて賭金を取られた場合でしやる。わしは勝つとるから暴力団から吸い上げとる。表彰してほしいくらいのもんや」

渡る世間は丁目と半目 善いと思いは一つ置き (長谷川伸)



東京で時間つぶしに、吉行和子と富士真奈美が句会に散歩したコースをぶらぶら歩いてみた。 東京大学の赤門 (加賀百万石の前 田家の下屋敷)を

落語家の三遊亭歌之介によれば、銭形平次と女房お静はフランス語が話せた。出かける平次親分を、お静が送る。おまえさん、大切な商売道具は持ったでしょうね。 「ジユテモタ?」 「マダモトラン」

お静は韓国語も話せた。針仕事をしていた、ハサミの切れ味に驚いて言う。 ヨーチョンギレルハサミダ!

最新型の体重計が発売された。声でいろいろなアドバイスをしてくれる。例えば、 「体重が徐々に増えていきます。お氣をつけください」というように。ある婦人がさっそく買い求め、ドキドキしながら体重計に乗った。体重計が告げた。 「一人ずつ乗ってください」

「夏には生命の躍動と頽廢の匂いがある」とは三島由紀夫の言葉。「お友達の家泊まる」という娘のスカートの丈がついに気になつてしまつが、「今年の夏は、Tシャツの似合うスリムでうつつとりするよつな男になります」と言つて、何回目の夏が来ているのか、自分のことも気になっている。

「一人ずつ乗ってください」と体重計に言われるまでに何とかしなう。 66号お届けします。暑さに負けずに頑張りましょう。